

Ⅲ 事業実施状況

1. 先天性代謝異常等検査実施状況

(1) 先天性代謝異常検査

区分 年度	初 回 検 査						再 検 査					精 密 検 査				
	検査数	受検率	結 果				検査数	結 果				検査数	結 果			
			正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	経過観察	陽性	陽性の内訳
20	7,024	101.7	6,892	112	0	20	270	255	10	5	0	5	3	1	1	フェニルケトン尿症
21	6,756	102.0	6,631	115	0	10	286	273	10	3	0	2	2	0	0	
22	6,731	101.2	6,568	144	1	18	320	283	25	8	4	9	7	2	0	
23	6,647	103.7	6,523	88	0	36	281	261	17	3	0	3	2	0	1	先天性副腎過形成症
24	6,429	101.5	6,262	129	2	36	324	273	39	12	0	14	11	2	1	ガラクトース血症

* 受検率は、初回検査数の出生数に対する率である。

(2) クレチン症検査

区分 年度	初 回 検 査						再 検 査					精 密 検 査				
	検査数	受検率	結 果				検査数	結 果				検査数	結 果			
			正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	疑陽性	陽性	検体不良		正常	経過観察	陽性	
20	7,024	101.7	6,972	37	3	12	270	262	5	3	0	5	2	1	2	
21	6,756	102.0	6,707	44	3	2	286	279	4	3	0	6	2	1	3	
22	6,731	101.2	6,682	47	0	2	320	308	8	4	0	4	2	0	2	
23	6,647	103.7	6,591	52	1	3	281	270	8	3	0	4	0	1	3	
24	6,429	101.5	6,387	39	1	2	324	323	0	1	0	2	2	0	0	

* 受検率は、初回検査数の出生数に対する率である。

2. 母子保健推進事業

(1) 母子保健評価運営委員会

種別	内容	月日	出席者数
評価運営委員会	1)新健やか山梨21計画について	9月13日	15
	2)平成23年度母子保健事業報告について		
			15

(2) 保健所母子保健推進会議

保健所名	種別	内容	月日	出席者数
中 北	母子保健推進会議	実績なし		
	市町担当者会議	養育医療及び育成医療の事務について	2月14日	22
		養育医療及び育成医療の事務について 養育医療及び育成医療の個別支援の状況について 情報交換	2月14日	9
峡北支所	母子保健推進会議	実績なし		
	市担当者会議	実績なし		
峡 東	母子保健推進会議	実績なし		
	市担当者会議	第1回母子保健担当者会議	6月20日	9
		峡東保健所管内3市における5歳児健診あり方検討会	8月15日	9
峡東保健所管内3市における5歳児健診あり方検討会		3月21日		
峡 南	母子保健推進会議	実績なし		
	町担当者会議	愛育班地域支援事業について 育成者の役割と支援の原点	6月5日	9
		養育医療の申請から医療券交付までの手順について 育成医療の申請から医療券交付までの手順について	10月26日	10
40歳代の健康づくりのために母子保健はどうあるべきか		1月31日	8	
富士・東 部	母子保健推進会議	妊婦の喫煙指導に活かせるリセット法 当管内における飲食店の受動喫煙防止対策の実態調査について 今後の母子保健推進会議について	3月14日	21
	市町村担当者会議	富士東部保健福祉事務所母子保健事業・取り組みについて 乳幼児健康診査カンファレンス等についての情報交換・意見交換	7月26日	19
			合 計	116

(3)研修

保健所名	内容	出席者数
中 北	実績なし	
峡 北	「喫煙が子どもに及ぼす影響について」山梨大学 鈴木孝太	16
峡 東	実績なし	
峡 南	実績なし	
富士・東部	「健診場面で視る視点および支援について」 ころの発達総合支援センター職員	32
合 計		48

(4)事例検討会

保健所名	内容	回数	出席者数
峡 北	「母子事例を振り返り、支援のあり方の検討」 ころの発達総合支援センター(医師、臨床発達心理士、保健師)	1	11
	「発達障害の疑いのあるケースの支援のあり方」 ころの発達総合支援センター(保健師)	1	15
	「乳幼児健診における問診票、スクリーニング方法の検討」 ころの発達総合支援センター(医師、臨床発達心理士、保健師)	1	10

(5)母子保健ライブラリー

母子保健に関する健康教育や保険指導等に活用できる専門図書、視聴覚教材、特殊模型、おもちゃ等を整備し母子保健関係者等に関覧、貸し出しをおこなう事業。
中北保健福祉事務所合同庁舎に設置。

区分 年度	閲覧者数	貸し出し 件 数	貸 し 出 し の 内 容(件数)			
			図 書	視聴覚教材	教材・おもちゃ	機 材
20	0	52	26	8	12	6
21	0	46	0	46	0	0
22	35	44	3	14	26	1
23	35	58	1	14	19	24
24	35	35	4	4	29	0

3. 母子保健地域組織(愛育会)育成

(1) 地域組織育成者等研修会

① 県実施

月日	内容	出席者数
12月14日	演習・講義「これからの地域保健活動に求められる組織とのあり方」 恩賜財団母子愛育会 愛育推進部長 大場エミ	21

② 保健所実施

	内容	回数	出席者数
中 北	活動発表会	1	124
峡北支所	リーダー研修会	2	135
峡 東	活動発表会	1	62
峡 南	活動発表会	1	64
富士・東部	研修会	1	58

(2) 組織の状況

(平成24年6月30日)

保健所名	組織結成 市町村数	班 数	分班数	班員数	会員数
中 北	4	28	459	5,532	71,548
峡北支所	3	47	288	1,746	34,406
峡 東	2	9	60	458	13,305
峡 南	5	19	124	480	8,004
富士・東部	8	13	45	503	17,879
計	22	116	976	8,719	145,142

(参考資料) 平成24年度版 全国市町村愛育班名簿

4. 長期療養児療育指導事業(平成24年度)

(1) 療育等相談指導事業

① 相談回数

	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血友病等血液免疫疾患	神経筋疾患	慢性消化器疾患	その他長期療養児	計
実人数	24	28	9	17	97	7	14	8	9	10	8	85	316
延人数	27	34	15	21	109	7	14	8	9	13	8	160	425

② 相談理由

	相談結果			
	指導済み	経過観察	他機関紹介	その他
家庭看護	96	15	2	0
食事・栄養	17	1	0	0
歯科保健	2	0	0	0
福祉制度の紹介	19	8	4	0
精神的支援	24	6	4	0
学校等との連携調整	1	2	2	0
その他	31	1	1	0
計	190	33	13	0
養育医療給付児(再掲)	48	2	1	0
育成医療給付児(再掲)	39	1		0
小児慢性特定疾患給付児(再掲)	103	25	4	3

(2) 巡回相談事業

① 個別相談回数

	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血友病等血液免疫疾患	神経筋疾患	慢性消化器疾患	その他長期療養児	計
実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

② 集団相談

管内	相談者数	内容
富士・東部	93	理学療法士市町村巡回相談

(3)ピアカウンセリング

管内	回数	参加数	(再掲) 児	内容
中北	2	5	3	未熟児をもつ保護者同士の話し合い
富士	1	2	3	未熟児のつどい「先輩ママからの話」
計	3	7	6	

(4)交流会、学習会(平成24年度)

管内	回数	参加者数	(再掲) 児	内容
中北	1	3	2	悪性新生物児をもつ保護者のつどい
峡北	11	83	28	長期療養児の家族のつどい
峡東	1	11	3	患者、家族の体験発表 ・家族会からの情報発信 ・情報交換、交流
富士・東部	2	6	3	学習会「未熟児の成長発達と子どもへの関わり」、交流会
	1	8	1	学習会・交流会「成長ホルモン分泌不全性低身長症のつどい」

(5)支援関係機関(者)連絡会議(平成24年度)

管内	参加者		処遇検討したケース数	内容
	回数	人数		
中北	16	208	79	<ul style="list-style-type: none"> ・養育医療受給児退院前カンファレンス ・小児医療給付申請者の処遇検討 ・小児慢性特定疾患(悪性新生物)の児の学校にて、助産師による「いのちの授業」の開催
峡北	4	36	4	<ul style="list-style-type: none"> ・退院後の療養環境についての検討 ・入学にむけてサービスの調整についての検討 ・退院後の短期集中訓練についての検討
峡南	7	66	7	<ul style="list-style-type: none"> ・支援状況の情報共有および課題の検討(緊急時の対応等) ・在宅リハビリ指導
富士・東部	7	49	114	<ul style="list-style-type: none"> ・養育医療、育成医療、小児慢性特定疾患事業給付児の支援の方向性の検討
合計	34	359	204	

(6) 発達等母子保健専門相談(遺伝相談)(平成24年度)

①各保健所での保健師による一次相談

	相談			相談延件数	相談来所延人数	医師との相談紹介実件数
	実件数	来所相談	電話相談			
中北	4	1	3	5	2	3
峡北	6	6	0	7	8	0
峡東	0	0	0	0	0	0
峡南	0	0	0	0	0	0
富士・東部	1	1	0	1	1	1
計	11	8	3	13	11	4

(相談内容)

	相談件数	内 容
ア 子どもの発達に関する相談	3	・疾患による発達への影響について ・こどもの発達に伴い病気についてどう説明するか
イ 疾患に関する相談	7	・特定疾患の児の治療・生活について ・疾患をもつ児のきょうだい子どもへの遺伝について ・第2子の発症の可能性。子どもへの遺伝の確率
ウ 出生前診断に関する相談	1	・出生前診断について
エ その他	1	・習慣性流産について
計	12	

②医師による二次相談

相談申し込み保健所名	相談申込件数	相談実件数	相談延件数	相談来所延人数	相談終了実件数	相談継続実件数
中北	1	1	1	1	0	0
峡北	1	1	1	1	1	0
峡東	0	0	0	0	0	0
峡南	1	1	1	2	1	0
富士・東部	1	1	1	1	1	0
合計	4	4	4	5	3	0

(相談内容)

	相談件数	内 容
ア 子どもの発達に関する相談	1	・ダウン症候群の児の言語訓練について
イ 疾患に関する相談	4	・疾患をもつ児の子どもへの遺伝について ・疾患をもつ児のきょうだい子どもへの遺伝について ・障害のある児の特徴、次子への再発率について
ウ 出生前診断に関する相談	1	・出生前診断について
エ その他	4	・ダウン症候群の児の自傷行為への対応について ・疾患をもつ児への疾患の説明方法について ・次子の妊娠時の体調について
計	10	

5. 女性健康相談事業(平成24年度)

女性健康相談センター(ルピナス)

年度	実相談人数		相談延件数	
	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談
19	34	6	51	8
20	38	4	53	6
21	28	5	41	5
22	23	3	40	3
23	10	395	18	399
24	56	583	64	584

平成19年8月開設、平成23年度より各保健所に窓口移行

6. 不妊治療相談事業

不妊専門相談センター(ルピナス)

年度	実相談人数		相談延件数	
	電話相談	面接相談	電話相談	面接相談
19	100	53	194	107
20	70	31	148	78
21	55	34	107	91
22	56	22	157	61
23	71	22	170	64
24	90	34	236	97

平成16年4月開設

7. 特定不妊治療費助成事業

年度	実給付組数	延べ給付件数	新規給付組数(再掲)	給付金額
19	282	418	176	41,251,560
20	357	535	188	53,069,370
21	321	568	191	80,447,629
22	380	587	186	84,497,161
23	398	722	195	102,402,681
24	469	828	251	118,200,071

- ・平成17年度まで：1年度あたり10万円を限度に通算2年間助成
- ・平成18年度：1年度あたり10万円を限度に通算5年間助成
- ・平成19年度：1年度あたり1回10万円を限度に2回まで、通算5年間助成
- ・平成21年度：1年度あたり1回15万円を限度に2回まで、通算5年間助成
- ・平成23年度：1年度目は年3回まで、2年度目以降年2回を限度に通算5年間助成

8. 小児医療給付

(1) 養育医療給付状況

年度／生下時体重	22	23	24
～ 1,000g	29	19	22
1,001g ～ 1,500g	33	35	37
1,501g ～ 1,800g	24	28	28
1,801g ～ 2,000g	41	39	39
2,001g ～ 2,300g	9	1	2
2,301g ～ 2,500g	1	1	1
2,501g ～	3	3	2
合 計	140	126	131

(2) 小児慢性特定疾患治療研究事業給付状況

区分	年度	22	23	24
	悪生新生物		76	79
慢性腎疾患		63	64	68
ぜんそく		43	42	37
慢性心疾患		41	37	40
内分泌疾患		287	280	261
膠原病		24	27	26
糖尿病		48	46	47
先天性代謝異常		26	30	26
血友病等血液疾患		23	23	17
神経・筋疾患		31	29	31
慢性消化器疾患		28	32	29
合 計		690	689	657

(3) 育成医療給付状況

区分		年度		
		22	23	24
肢体不自由	入院	27	19	26
	通院	27	26	25
視覚障害	入院	9	8	15
	通院	11	12	14
聴覚・平衡機能障害	入院	5	6	2
	通院	5	6	1
音声・言語機能障害	入院	45	41	40
	通院	124	121	124
心臓障害	入院	47	53	52
	通院	4	2	2
腎臓障害	入院	1	0	0
	通院	2	4	2
小腸障害	入院	4	1	1
	通院	3	1	0
肝臓障害	入院	0	0	1
	通院	0	0	0
その他の内臓障害	入院	12	16	16
	通院	8	14	14
免疫機能障害	入院	0	0	0
	通院	0	0	0
合 計		334	330	335

* 平成22年度から肝臓障害が追加

9. 未熟児養育医療指定医療機関・搬送用保育器等設置状況

保健所	未熟児養育医療指定医療機関	搬送用保育器設置機関	年度				
			20	21	22	23	24
中北	国立甲府病院、県立中央病院、甲府共立病院、市立甲府病院、山梨大学医学部附属病院	国立甲府病院 (甲府市医師会)	59	1	4	26	0
		県立中央病院 (甲府市医師会)	34	59	62	69	49
		田辺産婦人科医院 (中巨摩医師会)	0	3	3	1	0
峡北		韮崎助産院 (北巨摩医師会)	0	0	0	0	0
峡東		中村産婦人科医院 (東山梨医師会)	1	2	0	0	0
		長坂クリニック (笛吹市医師会)	4	3	1	0	3
峡南	※H12年度より設置中止		—	—	—	—	—
富士・東部	富士吉田市立病院、山梨赤十字病院	山梨赤十字病院 (富士吉田医師会)	2	2	6	5	8
		都留市立病院 (都留市医師会)	0	0	0	0	0
計	7施設	8施設	100	70	76	101	60